

小倉薬剤師会 5月学術研修会のご案内

謹啓 先生方におかれましては 益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
さてこの度、下記の要領にて小倉薬剤師会学術研修会を開催いたします。
ご多忙中、誠に恐縮とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席頂きますよう
お願い申し上げます。

謹白

■**事前申し込みの方のみご参加可能ですので、ご希望の際は、5月18日（火）までに以下
申込書にて必ず事前お申込みいただきますようお願いいたします。【メール申込のみ・F
AX受付不可】**

■**なお、定員になり次第受付終了となりますのでお早目のお申込みをおすすめいたします。**

※会場に限りがありますので、ご参加は**会員に限り**ます。

※定員に達し次第受付終了となります。終了しましたら再度お知らせいたします。

■**研修認定単位取得に薬剤師免許番号が必要となりました。研修カードをご持参ください。
研修カードのない方は必ず薬剤師免許番号の写しをご持参ください。**

※**特別講演はweb講演となります。講師は別会場にて配信を行います。**

記

【日時】 2021年 5月 25日（火）19：00～20：30

【場所】 小倉薬剤師会館 3階 研修室
北九州市小倉南区富士見2丁目8番20号

【情報提供】 19:00～19:15

『メトホルミン塩酸塩錠250mgMT「DSPB」について』
大日本住友製薬株式会社

【PS】 1. ヒューマニズム（倫理）：①-1・2
2. 医薬品の適正使用（安全性、経済性）：②-53～54、③-20

【特別講演】 19：15～20：15

座長 学術委員 柿本 昌信

『多様性を考慮した2型糖尿病の薬物治療』

演者 国立病院機構小倉医療センター糖尿病・内分泌代謝内科 医長
糖尿病センター長 的場 ゆか 先生

【質疑応答】 20：15～20：30

＜講演会要旨＞

2型糖尿病の治療では、食事療法、運動療法、患者教育を基本とし、血糖コントロールが不十分な際に薬物療法を行う。近年、糖尿病治療薬の選択肢が広がり、治療成績も向上していることを背景に、血糖を下げると同時に可能な限り低血糖を起こさず、体重増加をきたさず、合併症を回避する治療が望まれるようになってきている。

血糖コントロール目標は、年齢、平均余命、個々の患者の病態や合併症、治療薬による副作用のリスクなどにもとづき個別に設定するようになっており、さらには生活スタイルやニーズ、価値観、嗜好などを尊重し、実臨床における治療方針の決定がなされている。このような多様性を勘案した糖尿病治療戦略について解説する。

共催：（一社）小倉薬剤師会
大日本住友製薬株式会社

5月25日(火) 学術研修会申込書 5月18日(火) まで

申込先：kokuraph@mocha.ocn.ne.jp

メールでのお申込みに限ります (FAXでのお申込みは受付不可です)

薬局名：_____

会員区分：_____

氏名：_____

※ご参加が確定しましたら薬剤師会よりメールにて、その旨お知らせいたします。